

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 滋賀県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	成人病センター	2
-	小児保健医療センター	3
-	精神医療センター	4
大津市	大津市民病院	5
彦根市	彦根市立病院	6
長浜市	市立長浜病院	7
長浜市	長浜市立湖北病院	8
近江八幡市	近江八幡市立総合医療センター	9
守山市	守山市民病院	10
甲賀市	信楽中央病院	11
高島市	高島市民病院	12
東近江市	東近江市立能登川病院	13
公立甲賀病院組合（事業会計分）	公立甲賀病院	14

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	滋賀県
				市町村・組合名	
				病院名	成人病センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	70,773 m ²	指定病院の状況	救臨が		
診療科数	29	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	541	81.8	83.0	82.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	541	81.8	83.0	82.9
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	14.5	14.5

設立団体の状況		
人口(人)	1,412,916	
決算規模(千円)	502,184,873	
標準財政規模(千円)	328,555,290	
財政力指数	0.53932	
経常収支比率(%)	95.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.1
	将来負担比率(%)	194.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.2
修正医業収支金額(千円)	12,968,268

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,897,163			
1 経常収益	15,897,163			
(1) 医業収益	13,979,885			
入院収益	9,045,546			
外来収益	3,718,946			
診療収入計	12,764,492			
その他医業収益	1,215,393			
(うち他会計負担金)	1,011,617			
(2) 医業外収益	1,917,278			
(うち国・都道府県補助金)	66,756			
(うち他会計補助・負担金)	1,142,990			
(うち長期前受金戻入)	148,504			
(うち資本費繰入収益)	452,915			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,251,012			
2 経常費用	16,191,170			
(1) 医業費用	15,395,472			
職員給与費	6,883,630	49.2	54.5	49.7
材料費	3,956,443	28.3	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,700,071	12.2	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,256,372	16.1	11.0	12.6
減価償却費	1,508,036	10.8	9.0	8.6
経費	2,925,607	20.9	23.3	20.4
(うち委託料)	984,718	7.0	10.8	11.0
研究研修費	96,257			
資産減耗費	25,499			
(2) 医業外費用	795,698			
(うち支払利息)	230,215	1.6	1.9	1.7
(3) 特別損失	59,842			
損益				
経常損益	-294,007			
純損益	-353,849			
累積欠損金	14,187,014			
経常収支比率	98.2		98.7	100.0
医業収支比率	90.8		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	13.6		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	15.4		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	13.6		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	84.9		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	40,177,273
1 固定資産	30,006,303
(1) 有形固定資産	29,194,312
(2) 無形固定資産	14,051
(3) 投資その他の資産	797,940
2 流動資産	10,170,970
(1) 現金及び預金	7,147,557
(2) 未収金及び未収収益	2,976,624
(3) 貸倒引当金()	27,006
(4) 貯蔵品	73,795
3 繰延資産	-
負債合計	31,672,749
1 固定負債	22,833,751
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,020,654
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,813,097
(7) リース債務	-
2 流動負債	5,776,539
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,781,118
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	572,978
(6) リース債務	23,247
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,177,664
(9) 前受金及び前受収益	14,190
3 繰延収益	3,062,459
(1) 長期前受金	4,566,802
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,504,343
資本合計	8,504,524
1 資本金	16,415,091
2 剰余金	-7,910,567
(1) 資本金剰余金	6,154,678
(2) 利益剰余金	-14,065,245
負債・資本合計	40,177,273
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,132,107	2,154,607
資本勘定繰入	489,118	489,118
計	1,621,225	2,643,725

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	79.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	滋賀県
				市町村・組合名	
				病院名	小児保健医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,970 m ²	指定病院の状況	臨		
診療科数	9	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	100	75.6	69.6	71.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	75.6	69.6	71.8
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	11.6	12.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,412,916	
決算規模(千円)	502,184,873	
標準財政規模(千円)	328,555,290	
財政力指数	0.53932	
経常収支比率(%)	95.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.1
	将来負担比率(%)	194.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.3
修正医業収支金額(千円)	2,165,049

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,114,408			
1 経常収益	3,114,408			
(1) 医業収益	2,385,898			
入院収益	1,400,622			
外来収益	746,461			
診療収入計	2,147,083			
その他医業収益	238,815			
(うち他会計負担金)	220,849			
(2) 医業外収益	728,510			
(うち国・都道府県補助金)	15,574			
(うち他会計補助・負担金)	329,329			
(うち長期前受金戻入)	6,405			
(うち資本費繰入収益)	120,826			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,026,584			
2 経常費用	3,026,584			
(1) 医業費用	2,694,816			
職員給与費	1,476,900	61.9	54.5	58.9
材料費	459,253	19.2	24.1	18.0
(うち薬品費)	290,426	12.2	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	153,133	6.4	11.0	7.4
減価償却費	157,415	6.6	9.0	9.6
経費	582,722	24.4	23.3	30.8
(うち委託料)	199,184	8.3	10.8	12.1
研究研修費	17,901			
資産減耗費	625			
(2) 医業外費用	331,768			
(うち支払利息)	10,328	0.4	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	87,824			
純損益	87,824			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.9		98.7	98.1
医業収支比率	88.5		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	17.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	23.1		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	17.7		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	84.7		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	40,177,273
1 固定資産	30,006,303
(1) 有形固定資産	29,194,312
(2) 無形固定資産	14,051
(3) 投資その他の資産	797,940
2 流動資産	10,170,970
(1) 現金及び預金	7,147,557
(2) 未収金及び未収収益	2,976,624
(3) 貸倒引当金()	27,006
(4) 貯蔵品	73,795
3 繰延資産	-
負債合計	31,672,749
1 固定負債	22,833,751
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,020,654
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,813,097
(7) リース債務	-
2 流動負債	5,776,539
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,781,118
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	572,978
(6) リース債務	23,247
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,177,664
(9) 前受金及び前受収益	14,190
3 繰延収益	3,062,459
(1) 長期前受金	4,566,802
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,504,343
資本合計	8,504,524
1 資本金	16,415,091
2 剰余金	-7,910,567
(1) 資本金剰余金	6,154,678
(2) 利益剰余金	-14,065,245
負債・資本合計	40,177,273
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	464,323	550,178
資本勘定繰入	123,537	123,537
計	587,860	673,715

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	79.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	滋賀県
				市町村・組合名	
				病院名	精神医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,398 m ²	指定病院の状況	臨		
診療科数	3	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	123	71.9	68.0	72.7
感染症	-	-	-	-
計	123	71.9	68.0	72.7
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)		1,412,916
決算規模(千円)		502,184,873
標準財政規模(千円)		328,555,290
財政力指数		0.53932
経常収支比率(%)		95.1
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.1
	将来負担比率(%)	194.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	59.7
修正医業収支金額(千円)	1,128,327

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,953,084			
1 経常収益	1,953,084			
(1) 医業収益	1,337,984			
入院収益	926,559			
外来収益	181,277			
診療収入計	1,107,836			
その他医業収益	230,148			
(うち他会計負担金)	209,657			
(2) 医業外収益	615,100			
(うち国・都道府県補助金)	2,933			
(うち他会計補助・負担金)	492,066			
(うち長期前受金戻入)	67,009			
(うち資本費繰入収益)	39,921			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,967,803			
2 経常費用	1,967,803			
(1) 医業費用	1,890,464			
職員給与費	1,248,262	93.3	54.5	92.3
材料費	134,997	10.1	24.1	9.4
(うち薬品費)	88,609	6.6	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,446	1.4	11.0	1.1
減価償却費	185,316	13.9	9.0	12.2
経費	314,777	23.5	23.3	32.5
(うち委託料)	147,327	11.0	10.8	15.4
研究研修費	6,230			
資産減耗費	882			
(2) 医業外費用	77,339			
(うち支払利息)	35,413	2.6	1.9	3.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-14,719			
純損益	-14,719			
累積欠損金	359,692			
経常収支比率	99.3		98.7	99.9
医業収支比率	70.8		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	35.9		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	52.4		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	35.9		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	63.6		86.8	67.4

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	40,177,273
1 固定資産	30,006,303
(1) 有形固定資産	29,194,312
(2) 無形固定資産	14,051
(3) 投資その他の資産	797,940
2 流動資産	10,170,970
(1) 現金及び預金	7,147,557
(2) 未収金及び未収収益	2,976,624
(3) 貸倒引当金()	27,006
(4) 貯蔵品	73,795
3 繰延資産	-
負債合計	31,672,749
1 固定負債	22,833,751
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,020,654
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,813,097
(7) リース債務	-
2 流動負債	5,776,539
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,781,118
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	572,978
(6) リース債務	23,247
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,177,664
(9) 前受金及び前受収益	14,190
3 繰延収益	3,062,459
(1) 長期前受金	4,566,802
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,504,343
資本合計	8,504,524
1 資本金	16,415,091
2 剰余金	-7,910,567
(1) 資本金剰余金	6,154,678
(2) 利益剰余金	-14,065,245
負債・資本合計	40,177,273
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	656,212	701,723
資本勘定繰入	42,419	42,419
計	698,631	744,142

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	79.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	滋賀県
	市町村・組合名	大津市
	病院名	大津市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	54,411 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 地 輪
診療科数	31	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	488	73.9	82.7	82.4
療養	-	-	-	-
結核	10	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	8	-	-	-
計	506	71.3	79.8	79.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.2	12.8	10.8

設立団体の状況		
人口(人)	340,973	
決算規模(千円)	115,292,436	
標準財政規模(千円)	67,634,732	
財政力指数	0.80	
経常収支比率(%)	89.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.2
	将来負担比率(%)	23.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,938,714			
1 経常収益	11,938,697			
(1) 医業収益	10,770,159			
入院収益	7,242,964			
外来収益	2,925,481			
診療収入計	10,168,445			
その他医業収益	601,714			
(うち他会計負担金)	215,046			
(2) 医業外収益	1,168,538			
(うち国・都道府県補助金)	23,369			
(うち他会計補助・負担金)	833,284			
(うち長期前受金戻入)	49,445			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	17			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,505,846			
2 経常費用	13,505,846			
(1) 医業費用	12,589,493			
職員給与費	7,256,391	67.4	54.5	49.7
材料費	2,445,372	22.7	24.1	27.4
(うち薬品費)	795,811	7.4	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,649,561	15.3	11.0	12.6
減価償却費	942,254	8.7	9.0	8.6
経費	1,868,891	17.4	23.3	20.4
(うち委託料)	1,118,530	10.4	10.8	11.0
研究研修費	30,754			
資産減耗費	45,831			
(2) 医業外費用	916,353			
(うち支払利息)	304,564	2.8	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-1,567,149			
純損益	-1,567,132			
累積欠損金	15,487,375			
経常収支比率	88.4		98.7	100.0
医業収支比率	85.5		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	8.8		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	9.7		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	8.8		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	80.6		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,478,641
1 固定資産	17,216,731
(1) 有形固定資産	16,399,724
(2) 無形固定資産	483,579
(3) 投資その他の資産	333,428
2 流動資産	2,261,910
(1) 現金及び預金	139,752
(2) 未収金及び未収収益	2,027,442
(3) 貸倒引当金()	1,034
(4) 貯蔵品	95,735
3 繰延資産	-
負債合計	17,821,794
1 固定負債	13,180,103
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,600,730
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	394,889
(7) リース債務	184,484
2 流動負債	3,636,224
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,547,426
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	380,835
(6) リース債務	99,555
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,563,664
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,005,467
(1) 長期前受金	1,809,295
(2) 長期前受金収益化累計額()	803,828
資本合計	1,656,847
1 資本金	17,136,972
2 剰余金	-15,480,125
(1) 資本剰余金	7,250
(2) 利益剰余金	-15,487,375
負債・資本合計	19,478,641
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.8
修正医業収支金額(千円)	10,555,113

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,176,069	1,048,330
資本勘定繰入	1,009,709	975,562
計	2,185,778	2,023,892

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	143.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	滋賀県
	市町村・組合名	彦根市
	病院名	彦根市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	444	73.3	72.0	73.4
療養	-	-	-	-
結核	10	7.5	9.9	4.2
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	0.4	-
計	458	71.3	70.0	71.2
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	14.4	13.7

設立団体の状況		
人口(人)	113,679	
決算規模(千円)	41,669,851	
標準財政規模(千円)	23,842,961	
財政力指数	0.77	
経常収支比率(%)	91.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.0
	将来負担比率(%)	33.0

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	37,722 m ²	指定病院の状況	救臨が感災輪
診療科数	26	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.6
修正医業収支金額(千円)	9,650,103

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,492,484			
1 経常収益	10,485,156			
(1) 医業収益	9,756,770			
入院収益	6,424,686			
外来収益	2,936,840			
診療収入計	9,361,526			
その他医業収益	395,244			
(うち他会計負担金)	106,667			
(2) 医業外収益	728,386			
(うち国・都道府県補助金)	32,852			
(うち他会計補助・負担金)	518,544			
(うち長期前受金戻入)	47,260			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,328			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,369,482			
2 経常費用	10,964,731			
(1) 医業費用	10,200,864			
職員給与費	5,258,752	53.9	54.5	53.1
材料費	2,466,558	25.3	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,343,468	13.8	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,123,090	11.5	11.0	11.8
減価償却費	652,265	6.7	9.0	8.8
経費	1,782,111	18.3	23.3	21.3
(うち委託料)	1,020,885	10.5	10.8	8.7
研究研修費	24,513			
資産減耗費	16,665			
(2) 医業外費用	763,867			
(うち支払利息)	220,266	2.3	1.9	1.8
(3) 特別損失	404,751			
損益				
経常損益	-479,575			
純損益	-876,998			
累積欠損金	10,087,203			
経常収支比率	95.6		98.7	98.7
医業収支比率	95.6		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.0		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	6.4		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	6.0		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	89.9		86.8	88.4

備考:
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	15,983,086
1 固定資産	14,038,202
(1) 有形固定資産	13,572,425
(2) 無形固定資産	154,376
(3) 投資その他の資産	311,401
2 流動資産	1,944,884
(1) 現金及び預金	64,957
(2) 未収金及び未収収益	1,815,319
(3) 貸倒引当金()	7,744
(4) 貯蔵品	72,352
3 繰延資産	-
負債合計	15,080,565
1 固定負債	11,588,931
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,633,073
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	101,484
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	703,711
(7) リース債務	150,663
2 流動負債	2,547,756
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	935,000
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	6,653
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	331,315
(6) リース債務	55,349
(7) 一時借入金	310,000
(8) 未払金及び未払費用	903,167
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	943,878
(1) 長期前受金	1,455,269
(2) 長期前受金収益化累計額()	511,391
資本合計	902,521
1 資本金	10,667,732
2 剰余金	-9,765,211
(1) 資本金剰余金	321,992
(2) 利益剰余金	-10,087,203
負債・資本合計	15,983,086
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	601,974	625,211
資本勘定繰入	558,207	571,572
計	1,160,181	1,196,783

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	103.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	滋賀県
	市町村・組合名	長浜市
	病院名	市立長浜病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	47,436 m ²	指定病院の状況	救臨が 輪
診療科数	22	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	512	66.5	64.9	64.8
療養	104	57.7	59.2	56.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	616	65.0	63.9	63.4
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	12.6	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	118,193	
決算規模(千円)	53,296,564	
標準財政規模(千円)	35,178,057	
財政力指数	0.57	
経常収支比率(%)	84.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.5
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.9
修正医業収支金額(千円)	11,809,909

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,684,022			
1 経常収益	12,684,022			
(1) 医業収益	11,856,385			
入院収益	8,021,068			
外来収益	3,589,051			
診療収入計	11,610,119			
その他医業収益	246,266			
(うち他会計負担金)	46,476			
(2) 医業外収益	827,637			
(うち国・都道府県補助金)	38,891			
(うち他会計補助・負担金)	446,669			
(うち長期前受金戻入)	75,051			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,646,898			
2 経常費用	13,509,737			
(1) 医業費用	12,708,697			
職員給与費	6,529,163	55.1	54.5	49.7
材料費	3,368,663	28.4	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,588,010	13.4	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,682,409	14.2	11.0	12.6
減価償却費	759,617	6.4	9.0	8.6
経費	1,972,794	16.6	23.3	20.4
(うち委託料)	655,056	5.5	10.8	11.0
研究研修費	30,646			
資産減耗費	47,814			
(2) 医業外費用	801,040			
(うち支払利息)	277,612	2.3	1.9	1.7
(3) 特別損失	137,161			
損益				
経常損益	-825,715			
純損益	-962,876			
累積欠損金	3,453,779			
経常収支比率	93.9		98.7	100.0
医業収支比率	93.3		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	3.9		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	4.2		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	3.9		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	90.2		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	25,873,279
1 固定資産	16,665,669
(1) 有形固定資産	16,185,797
(2) 無形固定資産	1,852
(3) 投資その他の資産	478,020
2 流動資産	9,207,610
(1) 現金及び預金	4,735,043
(2) 未収金及び未収収益	2,540,184
(3) 貸倒引当金()	30,603
(4) 貯蔵品	63,626
3 繰延資産	-
負債合計	19,813,892
1 固定負債	15,338,746
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,069,543
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,269,203
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,103,256
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,366,297
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	516,258
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,140,122
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,371,890
(1) 長期前受金	3,301,792
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,929,902
資本合計	6,059,387
1 資本金	8,478,660
2 剰余金	-2,419,273
(1) 資本金剰余金	73,857
(2) 利益剰余金	-2,493,130
負債・資本合計	25,873,279
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	493,145	493,145
資本勘定繰入	666,504	666,504
計	1,159,649	1,159,649

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	滋賀県
	市町村・組合名	長浜市
	病院名	長浜市立湖北病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	96	62.8	55.2	59.5
療養	57	79.6	65.0	55.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	153	69.0	58.8	58.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	12.5	14.6

設立団体の状況		
人口(人)	118,193	
決算規模(千円)	53,296,564	
標準財政規模(千円)	35,178,057	
財政力指数	0.57	
経常収支比率(%)	84.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.5
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,159 m ²	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	18	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.2
修正医業収支金額(千円)	2,005,054

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,571,836			
1 経常収益	2,557,289			
(1) 医業収益	2,140,409			
入院収益	1,181,089			
外来収益	761,866			
診療収入計	1,942,955			
その他医業収益	197,454			
(うち他会計負担金)	135,355			
(2) 医業外収益	416,880			
(うち国・都道府県補助金)	9,289			
(うち他会計補助・負担金)	225,239			
(うち長期前受金戻入)	71,801			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	14,547			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,622,502			
2 経常費用	2,569,202			
(1) 医業費用	2,410,139			
職員給与費	1,456,329	68.0	54.5	58.9
材料費	337,221	15.8	24.1	18.0
(うち薬品費)	173,070	8.1	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	141,905	6.6	11.0	7.4
減価償却費	195,854	9.2	9.0	9.6
経費	402,596	18.8	23.3	30.8
(うち委託料)	223,360	10.4	10.8	12.1
研究研修費	5,627			
資産減耗費	12,512			
(2) 医業外費用	159,063			
(うち支払利息)	30,931	1.4	1.9	2.0
(3) 特別損失	53,300			
損益				
経常損益	-11,913			
純損益	-50,666			
累積欠損金	520,651			
経常収支比率	99.5		98.7	98.1
医業収支比率	88.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	14.1		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	16.8		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	14.0		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	85.5		86.8	83.3

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	25,873,279
1 固定資産	16,665,669
(1) 有形固定資産	16,185,797
(2) 無形固定資産	1,852
(3) 投資その他の資産	478,020
2 流動資産	9,207,610
(1) 現金及び預金	4,735,043
(2) 未収金及び未収収益	2,540,184
(3) 貸倒引当金()	30,603
(4) 貯蔵品	63,626
3 繰延資産	-
負債合計	19,813,892
1 固定負債	15,338,746
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,069,543
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,269,203
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,103,256
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,366,297
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	516,258
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,140,122
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,371,890
(1) 長期前受金	3,301,792
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,929,902
資本合計	6,059,387
1 資本金	8,478,660
2 剰余金	-2,419,273
(1) 資本金剰余金	73,857
(2) 利益剰余金	-2,493,130
負債・資本合計	25,873,279
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	371,832	360,594
資本勘定繰入	88,966	41,583
計	460,798	402,177

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	滋賀県
				市町村・組合名	近江八幡市
				病院名	近江八幡市立総合医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	32,937 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 地 輪		
診療科数	20	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	403	88.4	89.2	85.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	407	88.4	88.3	84.7
平均在院日数(一般病床のみ)		9.9	10.0	9.8

設立団体の状況		
人口(人)	81,312	
決算規模(千円)	37,942,809	
標準財政規模(千円)	17,796,696	
財政力指数	0.68	
経常収支比率(%)	89.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.0
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	101.6
修正医業収支金額(千円)	11,681,533

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	12,537,355				
1 経常収益	12,537,355				
(1) 医業収益	11,883,035				
入院収益	8,411,671				
外来収益	2,944,123				
診療収入計	11,355,794				
その他医業収益	527,241				
(うち他会計負担金)	201,502				
(2) 医業外収益	654,320				
(うち国・都道府県補助金)	32,329				
(うち他会計補助・負担金)	418,506				
(うち長期前受金戻入)	69,287				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	12,317,913				
2 経常費用	12,317,913				
(1) 医業費用	11,497,388				
職員給与費	5,837,264	49.1	54.5	53.1	
材料費	2,879,087	24.2	24.1	25.1	
(うち薬品費)	1,363,210	11.5	12.6	12.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,515,877	12.8	11.0	11.8	
減価償却費	813,055	6.8	9.0	8.8	
経費	1,924,307	16.2	23.3	21.3	
(うち委託料)	1,410,585	11.9	10.8	8.7	
研究研修費	42,547				
資産減耗費	1,128				
(2) 医業外費用	820,525				
(うち支払利息)	232,367	2.0	1.9	1.8	
(3) 特別損失	-				
損益					
経常損益	219,442				
純損益	219,442				
累積欠損金	4,230,664				
経常収支比率	101.8		98.7	98.7	
医業収支比率	103.4		89.5	91.8	
他会計繰入金対経常収益比率	4.9		12.0	10.4	
他会計繰入金対医業収益比率	5.2		14.0	11.8	
他会計繰入金対総収益比率	4.9		12.3	10.5	
実質収益対経常費用比率	96.7		86.8	88.4	

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	21,254,919
1 固定資産	15,431,320
(1) 有形固定資産	14,878,279
(2) 無形固定資産	4,051
(3) 投資その他の資産	548,990
2 流動資産	5,823,599
(1) 現金及び預金	3,730,454
(2) 未収金及び未収収益	2,069,851
(3) 貸倒引当金()	9,962
(4) 貯蔵品	33,256
3 繰延資産	-
負債合計	18,201,107
1 固定負債	15,068,237
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,756,414
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,301,633
(7) リース債務	10,190
2 流動負債	2,487,271
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,085,479
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	270,000
(6) リース債務	18,230
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,082,421
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	645,599
(1) 長期前受金	1,025,208
(2) 長期前受金収益化累計額()	379,609
資本合計	3,053,812
1 資本金	7,282,184
2 剰余金	-4,228,372
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-4,228,372
負債・資本合計	21,254,919
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	620,008	620,008
資本勘定繰入	503,898	503,898
計	1,123,906	1,123,906

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	35.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	滋賀県
	市町村・組合名	守山市
	病院名	守山市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	111	79.7	78.0	69.3
療養	88	90.6	89.9	90.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	84.5	83.3	73.6
平均在院日数(一般病床のみ)		19.7	19.0	22.2

設立団体の状況		
人口(人)	79,859	
決算規模(千円)	27,455,107	
標準財政規模(千円)	16,108,689	
財政力指数	0.85	
経常収支比率(%)	89.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.0
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,260 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	18	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.6
修正医業収支金額(千円)	2,566,091

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,116,177			
1 経常収益	3,035,388			
(1) 医業収益	2,709,431			
入院収益	1,468,778			
外来収益	930,358			
診療収入計	2,399,136			
その他医業収益	310,295			
(うち他会計負担金)	143,340			
(2) 医業外収益	325,957			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	198,417			
(うち長期前受金戻入)	90,271			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	80,789			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,172,928			
2 経常費用	3,172,928			
(1) 医業費用	2,996,863			
職員給与費	1,924,723	71.0	54.5	58.9
材料費	417,954	15.4	24.1	18.0
(うち薬品費)	201,358	7.4	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	203,989	7.5	11.0	7.4
減価償却費	218,875	8.1	9.0	9.6
経費	425,452	15.7	23.3	30.8
(うち委託料)	205,178	7.6	10.8	12.1
研究研修費	4,041			
資産減耗費	5,818			
(2) 医業外費用	176,065			
(うち支払利息)	54,183	2.0	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-137,540			
純損益	-56,751			
累積欠損金	1,848,149			
経常収支比率	95.7		98.7	98.1
医業収支比率	90.4		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	11.3		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	12.6		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	11.0		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	84.9		86.8	83.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,903,058
1 固定資産	3,373,356
(1) 有形固定資産	3,344,166
(2) 無形固定資産	1,380
(3) 投資その他の資産	27,810
2 流動資産	529,702
(1) 現金及び預金	85,110
(2) 未収金及び未収収益	419,701
(3) 貸倒引当金()	6,192
(4) 貯蔵品	30,517
3 繰延資産	-
負債合計	3,604,718
1 固定負債	2,539,609
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,372,949
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	162,130
(7) リース債務	4,530
2 流動負債	759,728
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	314,349
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	105,794
(6) リース債務	3,049
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	232,328
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	305,381
(1) 長期前受金	2,564,693
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,259,312
資本合計	298,340
1 資本金	2,135,489
2 剰余金	-1,837,149
(1) 資本剰余金	11,000
(2) 利益剰余金	-1,848,149
負債・資本合計	3,903,058
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	341,757	341,757
資本勘定繰入	197,818	197,818
計	539,575	539,575

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	68.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	滋賀県
	市町村・組合名	甲賀市
	病院名	信楽中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,244 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	40	56.1	60.0	44.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	56.1	60.0	44.8
平均在院日数(一般病床のみ)		21.3	19.0	17.0

設立団体の状況		
人口(人)	90,901	
決算規模(千円)	37,168,003	
標準財政規模(千円)	24,699,746	
財政力指数	0.73	
経常収支比率(%)	88.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	60.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.1
修正医業収支金額(千円)	661,602

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	876,218			
1 経常収益	876,218			
(1) 医業収益	702,740			
入院収益	217,465			
外来収益	410,705			
診療収入計	628,170			
その他医業収益	74,570			
(うち他会計負担金)	41,138			
(2) 医業外収益	173,478			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	152,932			
(うち長期前受金戻入)	17,797			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	897,173			
2 経常費用	891,399			
(1) 医業費用	847,336			
職員給与費	478,937	68.2	54.5	74.7
材料費	236,544	33.7	24.1	18.8
(うち薬品費)	210,753	30.0	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,894	3.0	11.0	6.4
減価償却費	33,135	4.7	9.0	12.5
経費	88,462	12.6	23.3	38.3
(うち委託料)	48,465	6.9	10.8	15.7
研究研修費	941			
資産減耗費	9,317			
(2) 医業外費用	44,063			
(うち支払利息)	13,243	1.9	1.9	1.9
(3) 特別損失	5,774			
損益				
経常損益	-15,181			
純損益	-20,955			
累積欠損金	415,579			
経常収支比率	98.3		98.7	96.6
医業収支比率	82.9		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	22.1		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	27.6		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	22.1		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	76.5		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,475,204
1 固定資産	1,035,583
(1) 有形固定資産	1,035,583
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	439,621
(1) 現金及び預金	280,766
(2) 未収金及び未収収益	150,990
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	7,865
3 繰延資産	-
負債合計	1,137,763
1 固定負債	668,292
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	660,651
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	7,641
(7) リース債務	-
2 流動負債	118,899
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	47,260
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,707
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	43,633
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	350,572
(1) 長期前受金	446,817
(2) 長期前受金収益化累計額()	96,245
資本合計	337,441
1 資本金	261,195
2 剰余金	76,246
(1) 資本金剰余金	460,319
(2) 利益剰余金	-384,073
負債・資本合計	1,475,204
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	149,055	194,070
資本勘定繰入	49,499	92,089
計	198,554	286,159

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	59.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	滋賀県
				市町村・組合名	高島市
				病院名	高島市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	18,789 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災輪		
診療科数	18	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	206	79.2	85.9	85.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	210	77.7	84.3	83.9
平均在院日数(一般病床のみ)		14.9	14.7	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	50,025	
決算規模(千円)	27,649,088	
標準財政規模(千円)	18,134,608	
財政力指数	0.40	
経常収支比率(%)	89.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.3
	将来負担比率(%)	71.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.1
修正医業収支金額(千円)	3,815,169

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,600,311			
1 経常収益	4,597,793			
(1) 医業収益	3,959,037			
入院収益	2,390,398			
外来収益	1,230,230			
診療収入計	3,620,628			
その他医業収益	338,409			
(うち他会計負担金)	143,868			
(2) 医業外収益	638,756			
(うち国・都道府県補助金)	18,113			
(うち他会計補助・負担金)	376,305			
(うち長期前受金戻入)	202,870			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,518			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,963,994			
2 経常費用	4,912,911			
(1) 医業費用	4,765,307			
職員給与費	2,334,758	59.0	54.5	57.6
材料費	765,173	19.3	24.1	20.9
(うち薬品費)	366,039	9.2	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	359,038	9.1	11.0	9.8
減価償却費	479,851	12.1	9.0	9.3
経費	1,163,872	29.4	23.3	27.2
(うち委託料)	443,158	11.2	10.8	11.2
研究研修費	18,288			
資産減耗費	3,365			
(2) 医業外費用	147,604			
(うち支払利息)	29,392	0.7	1.9	2.1
(3) 特別損失	51,083			
損益				
経常損益	-315,118			
純損益	-363,683			
累積欠損金	2,567,504			
経常収支比率	93.6		98.7	96.6
医業収支比率	83.1		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	11.3		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	13.1		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	11.3		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	83.0		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,519,994
1 固定資産	6,097,781
(1) 有形固定資産	5,979,586
(2) 無形固定資産	1,913
(3) 投資その他の資産	116,282
2 流動資産	1,422,213
(1) 現金及び預金	731,515
(2) 未収金及び未収収益	658,649
(3) 貸倒引当金()	55
(4) 貯蔵品	30,215
3 繰延資産	-
負債合計	4,362,182
1 固定負債	1,694,587
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,694,587
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	524,077
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	181,474
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	141,374
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	199,734
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,143,518
(1) 長期前受金	3,080,595
(2) 長期前受金収益化累計額()	937,077
資本合計	3,157,812
1 資本金	5,414,337
2 剰余金	-2,256,525
(1) 資本剰余金	310,979
(2) 利益剰余金	-2,567,504
負債・資本合計	7,519,994
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	577,527	520,173
資本勘定繰入	80,687	86,687
計	658,214	606,860

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	64.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	滋賀県
	市町村・組合名	東近江市
	病院名	東近江市立能登川病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	102	40.8	34.3	30.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	102	40.8	34.3	30.9
平均在院日数(一般病床のみ)		14.8	14.8	16.4

設立団体の状況		
人口(人)	114,180	
決算規模(千円)	49,693,566	
標準財政規模(千円)	30,395,090	
財政力指数	0.67	
経常収支比率(%)	85.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.7
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	6,203 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	191,441			
1 経常収益	189,556			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	189,556			
(うち国・都道府県補助金)	3,005			
(うち他会計補助・負担金)	162,628			
(うち長期前受金戻入)	14,638			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,885			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	172,099			
2 経常費用	172,053			
(1) 医業費用	103,812			
職員給与費	493	-	54.5	58.9
材料費	-	-	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	7.4
減価償却費	95,201	-	9.0	9.6
経費	7,174	-	23.3	30.8
(うち委託料)	840	-	10.8	12.1
研究研修費	-			
資産減耗費	944			
(2) 医業外費用	68,241			
(うち支払利息)	62,817	-	1.9	2.0
(3) 特別損失	46			
損益				
経常損益	17,503			
純損益	19,342			
累積欠損金	193,410			
経常収支比率	110.2		98.7	98.1
医業収支比率	-		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	85.8		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	84.9		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	15.7		86.8	83.3

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,256,801
1 固定資産	1,980,075
(1) 有形固定資産	1,964,285
(2) 無形固定資産	3,295
(3) 投資その他の資産	12,495
2 流動資産	276,726
(1) 現金及び預金	266,009
(2) 未収金及び未収収益	11,481
(3) 貸倒引当金()	764
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,610,151
1 固定負債	1,248,163
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,243,304
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,859
(7) リース債務	-
2 流動負債	166,899
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	163,865
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,005
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	195,089
(1) 長期前受金	416,126
(2) 長期前受金収益化累計額()	221,037
資本合計	646,650
1 資本金	834,060
2 剰余金	-187,410
(1) 資本剰余金	6,000
(2) 利益剰余金	-193,410
負債・資本合計	2,256,801
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	41,770	162,628
資本勘定繰入	103,804	76,372
計	145,574	239,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	滋賀県
	市町村・組合名	公立甲賀病院組合(事業会計分)
	病院名	公立甲賀病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	34,343 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪
診療科数	32	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	409	77.4	78.2	76.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	413	76.6	77.4	75.7
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	13.0	14.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.6
修正医業収支金額(千円)	8,789,169

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,373,452			
1 経常収益	10,316,294			
(1) 医業収益	8,951,572			
入院収益	5,587,633			
外来収益	2,817,875			
診療収入計	8,405,508			
その他医業収益	546,064			
(うち他会計負担金)	162,403			
(2) 医業外収益	1,364,722			
(うち国・都道府県補助金)	55,879			
(うち他会計補助・負担金)	564,984			
(うち長期前受金戻入)	452,636			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	57,158			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,342,002			
2 経常費用	10,567,610			
(1) 医業費用	9,599,313			
職員給与費	5,037,431	56.3	54.5	53.1
材料費	1,979,002	22.1	24.1	25.1
(うち薬品費)	994,317	11.1	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	904,709	10.1	11.0	11.8
減価償却費	1,038,565	11.6	9.0	8.8
経費	1,494,194	16.7	23.3	21.3
(うち委託料)	829,827	9.3	10.8	8.7
研究研修費	43,288			
資産減耗費	6,833			
(2) 医業外費用	968,297			
(うち支払利息)	135,615	1.5	1.9	1.8
(3) 特別損失	1,774,392			
経常損益	-251,316			
純損益	-1,968,550			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.6		98.7	98.7
医業収支比率	93.3		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.1		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	8.1		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	7.0		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	90.7		86.8	88.4

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	20,634,311
1 固定資産	13,890,395
(1) 有形固定資産	12,811,371
(2) 無形固定資産	8,523
(3) 投資その他の資産	1,070,501
2 流動資産	6,743,916
(1) 現金及び預金	4,252,761
(2) 未収金及び未収収益	2,383,534
(3) 貸倒引当金()	38,144
(4) 貯蔵品	142,134
3 繰延資産	-
負債合計	12,073,006
1 固定負債	8,884,367
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,865,993
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	18,374
2 流動負債	2,049,723
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	789,728
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	300,575
(6) リース債務	9,276
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	896,437
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,138,916
(1) 長期前受金	2,327,688
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,188,772
資本合計	8,561,305
1 資本金	4,036,137
2 剰余金	4,525,168
(1) 資本金剰余金	1,887,326
(2) 利益剰余金	2,637,842
負債・資本合計	20,634,311
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	793,169	727,387
資本勘定繰入	410,079	384,919
計	1,203,248	1,112,306

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。